

2026年合格に向けたスケジュール目安

土地家屋調査士試験 | 【2026年（令和8年度）合格目標】上級カリキュラム（ライト）

スタート時期	2026年1月	▶	終了時期（試験月）	2026年10月	残り	9 か月
--------	---------	---	-----------	----------	----	------

講義時間合計	27.5 時間	必要学習時間目安	700 時間
--------	---------	----------	--------

学習時間目安	1か月	77.8 時間
	1週間	19.4 時間
	1日	2.8 時間

学習のポイント

上級カリキュラムは、苦手な部分を集中的に強化できる講座で構成されています。ご自身が苦手とする部分を見極め、そこを重点的に復習し、強化していくようにしてください。学習は繰り返しが命です。最初は分からないこと・できないことがあっても諦めずに取り組んでください。ここには、そんな皆さんを徹底的にサポートする知識と技術が詰め込まれています。

			2026年																																																
		月 日	講義時間 27.5	1				2				3				4				5				6				7				8				9				10											
上級総合講義	民法		4.5																																																
	不動産登記法		11																																																
	土地家屋調査士法		1.5																																																
過去問解説講座 （最新年度）	択一		1																																																
	記述		1																																																
法改正対策過去問解説講座			0.5																																																
実践答練			6																																																
直前予想模試			2																																																

筆記試験

筆記試験

※講義時間は、若干前後する場合がございます。あらかじめご了承ください。

※こちらはあくまでも学習計画の一例です。学習計画にご不安のある方は「定期カウンセリング」で個別の学習経験・学習環境に合わせた学習計画を立てていきますので、是非ご検討ください。

※試験の詳細スケジュールは法務省ホームページにてご確認ください。